

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 6 年 3月26日

事業所名 旭川市愛育センター

保護者等数(児童数) 182 回収数 97 割合 53.3 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未記入	合計	御意見	御意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	95	0	2	0	0	97	・せまい部屋がある。 ・	・国が定めた基準より広い面積を確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	88	7	0	2	0	97	・多い始めたばかりなのでわからない。 ・職員によって程度の差がある。	・職員数は基準以上の配置をしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	83	10	0	4	0	97		・建物の構造上できないこともありますが、快適な療育環境になるよう日々工夫しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	84	9	3	1	0	97	・寝そべる子が多いので、定期的に専門家の床の清掃をしてほしい。 ・暑い。 ・床が冷たいと感じる。 ・先生方が工夫して手作り等してくれていますが、設備の老朽化は多々あるように思います。	・清掃は清掃業者に委託し行っていますが、清掃についてお気づきの点がありましたら、職員にお知らせください。 ・利用者が利用する部屋につきましては、令和6年度に全室エアコンを設置する予定です。 ・室温を暖かく保ち、床が冷たくならないよう努めます。 ・設備につきましては御意見のとおり老朽化しているものも多々ありますが、優先順位の高いものから入れ替え又は修繕等で対応します。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	92	3	0	2	0	97		・定期的な面談や御相談時にお話をすることに基に支援計画を作成しております。作成時には保護者の方に御確認いただいております。
	⑥	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	86	4	0	7	0	97		・児童発達支援ガイドラインに基づいた項目を支援計画には記載し、支援内容などを記入しております。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	89	4	0	4	0	97		・年齢や季節など様々なことを考慮しながら、それぞれの個別支援計画に沿った活動内容を各担当者で検討しております。疑問などがありましたら遠慮なく御質問ください。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	84	7	2	4	0	97		・活動プログラムが固定化しないように、チームで検討しています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	36	12	15	33	1	97	・コロナ等により参加したことがないため、わからない。 ・幼稚園併用しているので、意識したことがなく知らないかった。	・保育所や認定こども園、幼稚園を併用をしていない子どもについては交流の機会を設けるようにしていましたが、コロナウイルス感染症の影響で、ここ数年できていませんでした。令和5年度は、2月に新旭川保育所で雪遊びをする機会を持つことができました。今後も機会を増やすように検討します。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88	6	1	2	0	97		・通所が決定した場合には、旭川市愛育センター重要事項説明書及び利用料の内容を説明します。旭川市愛育センター 児童発達支援使用料についてにより、利用者負担や運営規程の利用者に関する部分について説明しております。 今後もわかりやすく丁寧な説明に努めます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	93	2	1	1	0	97		・療育の内容及び個別支援計画は、児童発達支援ガイドラインに基づき計画作成しております。療育の内容につきましては療育説明会や毎月のお便り、掲示板などを活用してお伝えしております。個別支援計画は作成後保護者に説明をし同意(サイン)をいただいたから実施しております。同意をいただいた計画につきましては保護者にお渡ししております。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	65	16	2	14	0	97	・仕事で講演に出席できない。 ・もう少し勉強会が多いとうれしい。 ・先生が大きく褒めてくれるので、参考にしている。 ・アンガーマネジメントや子の発達障害の受け入れ方など知りたいです。	・親子通所、療育参加日、保護者教室などの中で行っています。今後も皆様の意見を参考にしながら、更にできることを取り入れたいと思っています。 ・都合で出席できなかった場合には、資料などもお渡ししますので遠慮なくお声かけ下さい。 ・保護者教室のテーマなど、御希望を参考にしていきます。御希望あるときは気軽にお伝えください。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか	86	6	2	3	0	97	・職員によって程度の差がある。	・職員の支援に対し不安を持たれたのだと思われますが、どの職員も同等の支援ができないとならないと承知しております。スキルの底上げや支援の向上を行い、保護者の方に信頼していただけるよう努めてまいります。気になることなどがありましたら、お声かけください。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	93	2	1	1	0	97	・職員によって程度の差がある。	・職員の支援に対し不安を持たれたのだと思われますが、どの職員も同等の支援ができないとならないと承知しております。スキルの底上げや支援の向上を行い、保護者の方に信頼していただけるよう努めてまいります。気になることなどがありましたら、お声かけください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	57	15	3	21	1	97	・仕事で活動そのものに関わっていない。 ・回数を増やしてほしい。 ・今年度は同じ歳の保護者の方と交流する会があり、お話を聞けてよかったです。 ・行っていないため。	・父母会の設置はありませんが、保護者交流会をコロナが落ち着いた昨年から行っています。時間や場所の都合があるので、人数に制限をかけながらではありますですが、今年度は全6回行うことができました。参加された方からも好評をいただけております。今後もこのような機会を増やして行きたいと思っております。

	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	85	7	1	4	0	97		・御相談などがありましたらいつでもお声かけ下さい。療育時間、療育日以外の時間でもお電話などで御連絡いただければと思います。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	88	6	0	3	0	97	・気軽に相談できる先生方たちばかりで、心強いです。 ・職員によって程度の差がある。	・お便りや連絡帳、所内掲示などを用いながら今後も丁寧にお伝えしていきます。
	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	76	6	2	13	0	97	・できればこのようなアンケートも電子化してもらいたい。	・アンケートの電子化につきましては、どのような方法がよいかを含めて検討します。
	個人情報の取扱いに十分注意されているか	87	1	1	7	1	97		・個人情報を納めた個別ファイルは適切な場所で管理しています。職員に対しては定期的に個人情報取扱に関する注意喚起を図っています。
非常時等の対応	㉙ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	80	2	0	15	0	97		・感染症対応や不審者対応にかかる訓練を行っています。
	㉚ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	82	2	0	13	0	97		・定期的に災害を想定した避難訓練を行っています。
満足度	㉛ 子どもは通所を楽しみにしているか	85	7	2	3	0	97	・最近どこにいくのもいやがります。 ・家とは違う様子が見られて、勉強になります。 ・苦手そうですが、登所したら楽しそうにしています。	・今後も子ども達にとって楽しみにしていただけるようカリキュラムなどを提供していきます。また、保護者の方々とも子どもの成長の様子や療育内容についてより共有できるようにいたします。
	㉜ 事業所の支援に満足しているか	85	11	0	1	0	97	・大満足です。 ・言語の先生の授業やアドバイスを受けたかったが、「物の名前がわからない」と理由に難しいと言われ、悲しい思いをしました。言葉を教えない子だからこそ、言語の先生のお力を借りたいと思うのですが…。	・悲しい思いをさせてしまったことお詫びいたします。今後もお子さんにとって今必要なことを説明し御理解いただけるよう努めてまいります。支援を希望される方には適切な支援を提供できるよう、人員配置も含め検討してまいります。